

企 画 部 企 画 課

1 総合計画の策定

平成 17 年の合併を契機に策定した「新米子市総合計画」の基本計画期間の終了に伴い、昨年度から取り組んでいた総合計画を策定した。

- (1) 策定期間 平成 22 年から平成 23 年の 2 カ年間
- (2) 名 称 第 2 次米子市総合計画（米子いきいきプラン 2011）
- (3) 市民参画

ア 総合計画審議会

審議委員 20 人

第 10 回審議会 平成 23 年 5 月 18 日

・第 2 次新米子市総合計画（案）について

答申 平成 23 年 5 月 25 日

イ 米子市淀江地域審議会

答申 平成 23 年 5 月 9 日

(4) 議会

全員協議会において説明（6 回） 平成 23 年 4 月 28 日

基本構想の議決 平成 23 年 7 月 4 日

(5) 総合計画（基本構想及び基本計画）の策定年月日

平成 23 年 7 月 4 日

(6) 総合計画書の印刷

総合計画本編 650 部、概要版 5,000 部、チラシ版 51,500 部を印刷した。

請負金額 1,197,000 円

2 総合計画の進行管理

平成 22 年度分 新米子市総合計画・数値目標の進捗状況調査の実施

(1) 調査の目的

平成 18 年に策定した「新米子市総合計画（米子いきいきプラン）」の成果を把握するため、指標として掲げた項目の数値目標の平成 22 年度末における進捗状況調査を実施した。

なお、平成 22 年度は基本計画の最終年度となっており、期間内の実施状況の検証も行なった。

(2) 調査対象

新米子市総合計画基本計画の数値目標 71 項目を対象とした。

なお、数値目標のうち、「・・・している市民の割合」の 10 項目については、平成 22 年 1 月に実施した市民アンケートの結果とした。

【進捗状況調査対象数】

区 分	数値目標の総数
第 1 章 子育てを応援し、お年寄りが元気な米子（福祉、保健分野）	16
第 2 章 ゆとりある心豊かな米子（教育、文化、環境、都市基盤、地域連携分野）	29

区 分	数値目標の総数
第3章 活みなぎる米子（経済、産業、都市機能分野）	22
第4章 みんなのための市役所（行政サービス、行財政改革分野）	4
数値目標数	71

(3) 目標達成度

目標達成度は、その状況から、つぎの「A～D」の4つの区分に分類した。

A＝目標を達成した

B＝概ね目標を達成することができた（目標達成度80%以上）

C＝進捗状況が停滞し、目標を達成できなかった（目標達成度80%未満）

D＝基準値（17年度現状値）を下回った

(4) 調査結果

5年間の計画期間内において、37項目（52.1%）が「目標を達成」した。昨年度と比較すると7項目増えており、そのほとんどが「区分B」から移行したものである。また、「概ね目標を達成することができた」ものも7項目（9.9%）あり、これらを合わせると6割強の項目が順調に進捗したといえる。

その一方で、「進捗状況が停滞し、目標を達成できなかった」ものが13項目（18.3%）、「基準値（17年度現状値）を下回った」ものが14項目（19.7%）あった。

章ごとに見ると、「目標を達成した」又は「概ね目標を達成することができた」ものの項目の割合が最も大きいのが「第4章（行政サービス、行財政改革分野）」の75.0%であり、「第2章（教育、文化、環境、都市基盤、地域連携分野）」の65.5%、「第3章（経済、産業、都市機能分野）」の59.1%、「第1章（福祉、保健分野）」の56.3%の順となった。

対象目標数	A 目標達成	B 概ね達成	C 進捗停滞	D 基準値以下
第1章 16	9 (56.3%)	0 (0.0%)	3 (18.8%)	4 (25.0%)
第2章 29	16 (55.2%)	3 (10.3%)	6 (20.7%)	4 (13.8%)
第3章 22	9 (40.9%)	4 (18.2%)	4 (18.2%)	5 (22.7%)
第4章 4	3 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)
71	37 (52.1%)	7 (9.9%)	13 (18.3%)	14 (19.7%)

(注) 表示単位未満を四捨五入してあるため、章ごとの割合の合計が100%にならない場合がある。

3 行政評価の実施

(1) 事務事業評価

翌年度に行なう予定の事務事業のうち、全ての新規事業と、継続事業のうち所管部長等の選定した事業及び前年度評価結果を検証すべき事業等（新規事務事業32本、継続事務事業182本）について評価を実施した。

評価は、各担当課による「1次評価」と、副市長を委員長とし各部長等で構成する事務事業評価委員会による「2次評価」の2段階で実施し、継続事務事業のあり方や新規事業の実施などについて検討を行なった。

2次評価の結果は、次のとおりである。

ア 「継続事務事業における今後の方向性」の判断結果

現状のまま継続	見直しして継続	休止・廃止
175本 (96.2%)	6本 (3.3%)	1本 (0.5%)

イ 「新規事務事業における実施等の区分」の判断結果

実 施	条 件 付 実 施	再 検 討
23 本 (71.8%)	7 本 (21.9%)	2 本 (6.3%)

4 米子市ロゴマーク、イメージキャラクターの活用

(1) 「ネギポ」誕生

米子市のイメージキャラクター、ヨネギーズのネギ太とネギ子の子どもとして、「ネギポ」を誕生させた。米子市の商標として登録するとともに、デザインマニュアルの作成、ぬいぐるみ2体の作製により、今後の活用を図った。

(2) イベント等への派遣

各種イベントに81回貸し出しを実施した。

(3) 印刷物・キャラクターグッズとしての活用

米子市が発行する各種印刷物や職員の名刺・名札に活用されているほか、民間事業者を含めて73件の使用申請があり、チラシ、リーフレット、雑誌等への掲載やTシャツ、クリアファイル、手提げ袋、ねぎ加工商品のパッケージ等に活用された。

(4) その他の活用

Twitter（ツイッター）を活用して、米子市の行政情報や観光案内を随時提供した。

ヨネギーズのセーフティサインを作製し、平成24年3月31日以降に米子市役所本庁及び淀江支所で出生届を提出した人に配付した。

ヨネギーズの携帯ストラップを、「ふるさと納税」をした人に記念品として贈呈した。

5 中海市長会関係

(1) 市長会及び幹事会の開催

ア 市長会の開催

第1回 平成23年7月15日（金） 松江市役所八束支所

- ・平成22年度決算報告
- ・平成23年度事業報告について
- ・平成23年度補正予算（第1回）について

第2回 平成24年3月29日（木） 松江市役所八束支所

- ・中海圏域4病院による災害時相互応援協定の締結について
- ・平成23年度補正予算（第2回）について
- ・平成23年度中海市長会事業報告及び決算見込報告について
- ・中海市長会の解散について
- ・財産等の承継について

イ 幹事会の開催

第1回 平成23年5月30日（月） 松江市役所八束支所

- ・出雲市との連携について

第2回 平成23年7月11日（月） 松江市役所八束支所

- ・平成 22 年度中海市長会決算報告について
 - ・平成 23 年度事業の実施状況について
 - ・平成 23 年度中海市長会補正予算（第 1 回）について
- 第 3 回 平成 23 年 10 月 4 日（火） 松江市役所八束支所
- ・中海圏域定住自立圏共生ビジョンの変更について
 - ・平成 23 年度事業の実施状況について
 - ・平成 24 年度の事業運営等について
- 第 4 回 平成 24 年 1 月 23 日（月） 松江市役所八束支所
- ・新市長会の運営について
 - ・新市長会規約について
 - ・平成 24 年度事業計画について
 - ・新市長会への構成市負担について
- 第 5 回 平成 24 年 3 月 21 日（水） 安来中央交流センター
- ・新市長会について
 - 新市長会規約等について
 - 平成 24 年度事業計画・予算（案）について
 - 新市長会への構成市負担について
 - 新市長会設立総会について
 - 新市長会の名称・キャラクターについて
 - ・平成 23 年度中海市長会事業について
 - 平成 23 年度中海市長会補正予算（第 2 回）について
 - 平成 23 年度中海市長会事業報告について
 - 平成 23 年度中海市長会決算見込み報告について
 - 中海市長会解散について
 - ・その他
 - 中海圏域定住自立圏形成協定の変更について

(2) 事業

ア 中海市長会シンポジウム

平成 24 年 2 月 1 日（水） 米子コンベンションセンター国際会議室

テーマ 観光はまちづくり、ひとづくり

第 1 部 基調講演「観光立国の実現に向けての取組」

第 2 部 パネルディスカッション

イ 海外商談会支援事業

商工関係者・観光関係者が海外で開催される商談会へ出展、参加または市場調査を行なうための費用に対して補助を行なった。

ウ ジュニアヨット大会開催支援事業

中海の水面を活用して米子で開催された、「全日本ジュニアヨットレース」の開催支援を行なった。

エ 北前船中海航行支援事業

オ 「るるぶ山陰」ブック in ブック作成事業

「るるぶ山陰 12」に中海圏域の抜き刷り版を作成した。

カ 中海圏域連携事業補助金

圏域住民の文化・スポーツ交流を促進する事業を実施する団体に対し、事業費の一部の補助を行なった。

キ 中海圏域読本作成事業

小中学生を対象とした中海圏域の歴史や人物、風土等をまとめた冊子を作成し、学校へ配布した。

ク 中海ライドを通じた交流事業

ケ 公立図書館圏域資料整備事業

各市の公立図書館に圏域情報発信コーナー「ウンパくん」を設置し郷土資料の充実を図った。

コ プロスポーツチームを通じた交流

中海圏域の一体感の醸成と中海市長会のPRを目的に、山陰に本拠地を置くプロスポーツチーム（J2 ガイナーレ鳥取、bjリーグ島根スサノオマジック）の公式戦で中海市長会スペシャルマッチを開催した。

(3) 中海市長会事務局の運営

中海市長会の会長市として、昨年に引き続き事務局を企画部企画課内に設置した。（米子市職員1名、松江市職員1名を事務局職員として配置）

6 鳥取県西部地域振興協議会(事務局)

(1) 協議会・幹事会・連絡会議の開催

ア 協議会の開催

(ア) 平成23年5月26日(木) ゆきんこ村四季彩(日南町)

- ・役員改選について
- ・平成22年度事業報告及び決算報告
- ・平成23年度事業計画及び予算
- ・定住自立圏構想及び中海市長会について

(イ) 平成23年11月15日(火) 弓ヶ浜荘

- ・平成23年度補正予算案について
- ・企業立地フェア2012への出展申込について
- ・県政要望について
- ・米子道4車線化等の回答について

イ 幹事会の開催

(ア) 平成23年5月16日(月) 弓ヶ浜荘

- ・役員改選について
- ・平成22年度事業報告及び決算報告
- ・平成23年度事業計画及び予算
- ・定住自立圏構想及び中海市長会について

(イ) 平成24年2月6日(月) 米子市役所淀江支所第3会議室

- ・企業誘致に関する連携について
(鳥取県西部雇用促進補助制度の創設(案)について)

ウ 連絡会議の開催

(ア) 平成23年4月26日(火) 米子市役所401会議室

- ・役員改選について

- ・平成 22 年度事業報告及び決算報告
- ・平成 23 年度事業計画及び予算
- ・定住自立圏構想及び中海市長会について

(イ) 平成 23 年 8 月 25 日 (木) 米子市役所第 2 庁舎第 2 会議室

- ・広域観光に関する連携について
- ・企業誘致に関する連携について
- ・移住定住に関する連携について
- ・要望活動について

(ウ) 平成 23 年 10 月 7 日 (金) 米子市役所 402 会議室

- ・広域観光に関する連携について
- ・企業誘致に関する連携について
- ・移住定住に関する連携について
- ・要望活動について

(エ) 平成 24 年 2 月 21 日 (火) 米子市役所 401 会議室

- ・企業誘致に関する連携について
- ・次年度の事業計画及び収支予算について

(オ) 平成 24 年 3 月 28 日 (水) 米子市役所 402 会議室

- ・企業誘致に関する連携について
- ・鳥取県地域活性化総合特別区域指定申請について

(2) 要望活動

ア 平成 23 年 5 月 20 日 中国電力株式会社 要望活動

- ・原子力発電等に関する申し入れについて
- 協議会会長 米子市長が要望書提出

イ 平成 23 年 7 月 28 日 株式会社ハナツアー 要望活動

- ・鳥取県への観光客の誘致について
- 協議会会長 米子市長が要望書提出

ウ 平成 23 年 8 月 8 日 国土交通省中国地方整備局及び西日本高速道路(株)中国支社 要望活動

- ・中国横断自動車道岡山米子線(米子 I C～蒜山 I C)の 4 車線化について
- 協議会会長代理 米子市企画部長が要望書提出

エ 平成 23 年 8 月 9 日 鳥取県知事 要望活動

- ・中国横断自動車道岡山米子線(米子 I C～蒜山 I C)の 4 車線化について
- 協議会会長 米子市長が要望書提出

オ 平成 23 年 11 月 16 日 鳥取県知事 要望活動

- ・鳥取県西部で開催される国際大会、全国規模のイベント開催について
 - ・鳥取県経済成長戦略の推進について
- 協議会会長 米子市長が要望書提出

(3) 鳥取県西部地域の発展を促進する事業

ア 企業誘致に関する連携

(イ) 企業誘致担当課長会議の開催 (3 回)

平成 23 年 10 月 7 日、平成 24 年 2 月 21 日、平成 24 年 3 月 28 日

(イ) 鳥取県西部企業立地ガイドの作製 (1,000 部)

(ウ) 境港市進出企業の事業説明会に対する名義後援

(株)D S コーポレーション 平成 23 年 9 月 5 日 境港市民会館

イ 移住定住に関する連携

移住定住交流体験ツアーの開催

期 日 平成 23 年 11 月 13 日 (日)

場 所 古民家「かつみや」(日南町)、金持神社 (日野町) ほか

参加者数 20 人

7 西日本中央連携軸沿線都市連携推進協議会

構成市の脱退等の理由により共同事業の継続が困難な状況となり、今後の組織のあり方について協議した結果、廃止することを決定し、平成 23 年度第 2 回総会において、平成 24 年 2 月 14 日付けで協議会を廃止することとなった。

8 定住自立圏構想関係

平成 21 年度地域活性化・経済危機対策臨時交付金 (定住自立圏中心市上乗せ分 松江市 121,024 千円、米子市 107,756 千円) を活用し、定住自立圏形成協定にもとづく連携事業を中海市長会が事業主体となり実施した。

(1) 保健医療を担う病院への支援

米子市急患診療所増改築事業、松江市立病院・鳥取県済生会境港総合病院・安来市立病院の医療機器整備等に支援を行った。

(2) 学校給食に圏域内の特産食材を使用

(3) インバウンド対策事業

関西圏を訪れる外国人の誘致のため、オプションルツアーを外国人向けの旅行パンフレットに掲載した。

(4) 観光二次交通の企画・実証実験事業

バス実験運行事業 松江～境港バス路線のPR, 皆生温泉～水木しげるロードの実証実験

(5) 魅力発信事業

中海圏域紹介番組「山陰まんなか・ぶらり旅」を放送するとともに、圏域をPRするDVDを作成した。

(6) 韓国インバウンド対策事業

韓国の旅行会社やメディア関係者を対象としたモニターツアーを実施した。

(7) 中海圏域産業技術展支援事業

平成 23 年 11 月 18・19 日に、「中海圏域産業技術交流フェア～中海ものづくりフェア 2011」を実施した。

(8) 環日本海貨客船航路就航支援事業

環日本海定期貨客船の運航支援をする者に対し、鳥取県と連携を図り支援を行なった。

(9) ロシアビジネスサポート専門人材配置事業

ロシアとビジネスマッチングを行なうため、鳥取県と連携し境港ロシアビジネスサポートセンターの運営を支援した。

(10) ロシア・韓国紹介事業

環日本海諸国との観光交流を促進するため、圏域内のケーブルテレビ局のメディアを活用して、韓国・ロシアの観光地を紹介し観光情報の提供を行なった。

(11) チャーター便による圏域交流事業

往路にDBSクルーズフェリー、復路にアジアナ航空を利用するツアー参加者に対し、1人当たり5,000円を負担した。
(実績183人)

(12) 中海圏域合同防災図上訓練

地震発生時における初動体制の訓練として、4市及び消防局・自衛隊等が参加し、平成24年2月2日に実動を含めた訓練を実施した。

(13) 雪害対策除雪機整備事業

除雪機を4市に合計47台配備し、必要に応じて相互に活用することとした。

(14) 電気自動車・急速充電器整備事業

低炭素社会構築に向けた取り組みとして、各市に電気自動車と急速充電器を導入し、普及啓発を図るとともに、電気自動車は平日は公用車として利用し、土日休日はレンタカーとして観光客等に貸し出す事業を実施した。

(15) 中海自然体験学習事業

圏域の小学生を対象に、船上から中海を観察し、水質等の環境学習を行なった。

(16) 職員人事交流の実施

米子市と安来市、松江市と境港市の間で相互に職員を派遣し人事交流を行なった。

9 移住定住推進事業

(1) 相談業務

企画部企画課内の「米子市移住定住相談窓口」において、UJIターンの相談者に対し、就職、子育て、医療、高齢者サービス、住宅等の紹介等をワンストップサービスで行なった。

県外（関西）で開催された、鳥取県主催の移住定住相談会（鳥取県IJUターンBig相談会）に参加し、UJIターン希望者の相談業務を行なったほか、米子市の魅力の情報発信と他市町村における取り組み施策の収集に努めた。

(2) 交流事業

鳥取県西部地域進行協議会を構成する市町村で連携し、田舎暮らし体験や移住者との交流を通して県西部への移住・定住につなげることを目的に移住定住交流体験事業を開催した。

事業名 田舎暮らし体験交流ツアー

開催日 平成23年11月13日（日）

場 所 古民家「かつみや」（日南町）、金持神社（日野町）ほか

参加者数 20名

10 国政・県政に対する要望事項

米子市と米子市議会との共同により、国及び県に対し要望事項を取りまとめ提出した。

(1) 国政に対する要望事項

北朝鮮による拉致被害者の早期帰国の実現と調査の徹底について 他26件

公共土木事業関係 直轄皆生海岸侵食対策事業の推進 他9件

(2) 県政に対する要望事項

北朝鮮による拉致被害者の早期帰国の実現と調査の徹底について 他26件

公共土木事業関係 米子岸本線 他51件

公安委員会関係 国道431号市道下和田東3号線との交差点の信号機 他18件

1.1 市長会関係

市長会を通じて、国及び県に対し要望活動を行なった。

(1) 国政に対する要望事項

公的資金補償金免除繰上償還による高金利地方債の借換制度の拡大について 他 14 件

(2) 県政に対する要望事項

路線バスの運行確保について 他 6 件

1.2 鳥取県西部広域行政管理組合

次の事務について、鳥取県西部広域行政管理組合で共同処理を行なった。

(1) 老人福祉施設（うなばら荘）運営管理

(2) 介護、障害認定審査

(3) 病院郡輪番制及び小児救急医療支援事業

(4) 火葬場（桜の苑）運営管理

(5) 不燃物中間処理場（リサイクルプラザ）、最終処分場、灰溶融処理施設（エコスラグセンター）、し尿処理施設（白浜浄化場・米子浄化場）の運営管理

(6) 消防本部及び消防署の設置運営

(7) 視聴覚ライブラリーの運営